

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

# 会報

平成 28 年 7 月号



## 新会長、新理事就任！局制が施行

### - 目次 -

- P1** 新会長挨拶
- P2** 新理事挨拶
- P7** 平成 28 年 総会 報告
- P8** 齊藤会長 退任挨拶
- P9** 活動報告①第 2 回研修会
- P11** 活動報告②スイカロードレース 柏駅伝
- P12** 今後の予定
- P14** 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

# 新会長挨拶

会長 石川 英樹



謙虚！

利他！

感謝！

3つの言葉をいつも心に、

ご縁がある方すべてに笑顔になって頂けるよう邁進いたします。

今後とも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

## 公益社団法人 新理事挨拶

### 【筆頭副会長】 染谷雄一 公衆衛生局長

会員の皆様、いつもありがとうございます。先日の総会で理事信任をいただきましてありがとうございます。

今年度4期目の理事にならせていただきました。まだまだ県民の皆様には鍼灸あん摩マッサージ指圧がご理解いただける状況はできていないと思います。

会員の皆様の気持ちを一つに発展・理解をしていただけるよう今後も努力をしていきたいと思っております。

皆様にも年に一度は回の行事に参加をお願いしたいと思います。

今後ともご指導をいただけますようお願いいたします。



### 【次席副会長】 川端隆治 総務局長

皆様、いつも県師会の活動にご理解をいただきましてありがとうございます。

5/22の総会にて、公益社団の次席副会長に就任いたしました、川端です。

以前までは、組織部長として活動をさせていただいておりました。

組織部長時代には、齊藤現相談役にいろいろご指導をいただき、何とか会員は、ある程度の水準を保てていけたので、よかったかと思っております。

他の県師会は、高齢化などの理由により、会員減が進んでいる県もあると聞いており、色々な問題があることが分かります。

今回は石川新会長の下で、局制をしき、各局で様々な活動をしていきたいと考えております。当方は総務局を仰せつかり、身の引き締まる思いです。

会全体の活動や対外的なものなど、多岐にわたり仕事があるかと思っておりますので理事の皆様と手を取り合って、しっかりと運営に携われたらと思っております。



---

**【理事】 元吉正幸 公衆衛生局 公衆衛生局 学術部長**

4期8年の学術部長として研修会などをとおして、業団らしい学術を企画し皆様のご協力、お力添えにより開催して行きます。

特にこれまで学術をとおして学んだことを振り返り、過去開催の学術の内容をまとめ、再度、会員の皆様の臨床に役立つような、著作活動をしなが、過去の財産を埋もれさせることが無いようにと思います。



これまでおこなった学術活動は私の気血水になっているのです。これを会員の皆様に、また入会した会員の皆様にお伝えすることができるのは8年の長きにわたり学術部長として働かせていただいたおかげなので、これからの2年は御恩を返す意味でも、学術部長再任の意味を考え、日々を過ごしていく所存です。

また約30年の治療家としての人生経験、臨床実践研究者としての「こころ」を持ち、オープン・ダイアログ(開かれた対話)の年にしていきます。

**【理事】 米井昭夫 総務局 視覚障害担当**

このたび理事に再任されました、千葉支部の米井昭夫です。

私の仕事は、視覚障害の先生方のサポートという事ですが、それ以外にも会報の電子化など、会のためにやれることを頑張ります。



この2年間でどの程度やれるか分かりませんが宜しくお願いします。

視覚障害の先生方は、会員に占める割合もかなり少なくなっています。

会の運営に対しいろいろ声を上げていただきませんと良い方向には進めません。そのためにもこちらから発するアンケートなどに無関心にならずに声を上げてください。

それが、私が活動していくための資料となります。

どうぞ宜しくお願いします。

**【理 事】 濱田将光 高齢者支援局長**

会員の皆様、理事をさせていただきます濱田将光です。  
二期目となります。引き続き、よろしくお願いいたします。



今年度からは常任理事としての大役を受けさせていただきました。

「高齢者支援部」は「高齢者支援局」となり、公益目的事業の一つの【高齢者の支援に関する事業】を任されることとなりました。

地域包括ケアシステムの構築において、多くの自治体では総合事業が始まり、医療業界、介護業界は大きく変化してきておりますが、『鍼灸マッサージ業』が社会資源として明確でないことが残念でなりません。

まず、鍼師・灸師・あんまマッサージ指圧師として、自治体、医療業界、介護業界との連携の仕方を考えていきたいと思えます。

それぞれの業界に『鍼灸マッサージ』が医療分野であることを理解していただき、様々なところでの一員として活躍の出来るような存在にしていきたいです。

会員の皆様には、各地域の情報を挙げていただき、また、こちらからも情報をどんどん皆さまへ発信していき、自治体、医療、介護との連携をしていくためのネットワーク作りをしていきたいと思えます。

よりよい社会貢献ができるよう、千葉県から発信していきたいと思えます。  
どうぞご協力のほど、よろしくお願いいたします。

**【理 事】 室田智 スポーツ支援局長**

スポーツと鍼灸の併合を皆さまにお伝えし、治療に役立てるよう、  
解りやすくお話をさせていただきたいと思っております。  
少しでも疑問があればご相談いただければと思えます。



---

**【理 事】** 椎名喜代美 総務局 組織部長

会員の皆様、いつも会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。  
昨期に引き続き、理事に継続いたしました椎名です。  
今期の抱負といたしまして、会員の皆様の活動をお互いに助け合える  
ような活動ができないかと考えております。



最終的な目標は、「鍼灸マッサージを一般の方に知ってもらい、体験してもらい、そして治療を受けてもらう。」ということになりますが、  
その前に皆様の連携が必要であろうと考えております。  
「できることを1つずつ」と考えておりますので、どうぞ皆様のご意見をお寄せください。

**【理 事】** 西村亮輔 総務局 広報部長

今年度、公益社団法人の理事兼公衆衛生局広報部長に再任された、  
西村亮輔です。  
今期で、2期目となります。



前期は、会報の編集を主な仕事としてやらせていただきました。  
今期から、会報の発行が年2回から3回に増えることになりました。会報の質をさらに高め、  
より多くの情報を発信していきたいと考えております。

また、前期に行えなかった、インタビューやコラム、他県鍼灸マッサージ師会の活動、鍼灸業界の新しい動きなど、できる限り発信していきたいと考えております。

インターネットに関しても、今期はWEB上に、会の活動、勉強会や講習会などの情報を発信  
していければと考えております。

まだまだ若輩者ではありますが、今期も宜しく願いいたします。

**【相談役】 齊藤 曠**

皆様こんにちは、このたび相談役に任命を受けました  
齊藤 曠です。

会長在任中は多大なるご支援、ご指導を賜り誠にありがとうございました。  
これからは立場は違いますが相談役として、  
業界全体のレベルアップのために微力ながらお役に立てればと考えております。

また、協同組合の相談役も兼務させていただきますので、どうぞよろしく願いいたします。



**【監事】 宮本保彦**



**【監事】 日向正彦**



## ☆☆☆☆平成28年通常総会報告☆☆☆☆

5月22日（日）県師会事務所にて平成28年通常総会が開催されました。

【公益】出席27 会長委任128 その他委任18 書面表決11 合計184

【協同】出席26 委任28 書面表決138 合計192

【政治】出席28 委員長委任79 その他委任72 合計179

以下の議案が審議・承認されました。

《第1号議案 平成27年度事業報告書の報告及び決算報告書の承認の件》

《第2号議案 平成28年度事業計画書及び収支予算書の報告の件》

《第3号議案 理事・監事選任の件》

会長：石川英樹 副会長：染谷雄一、川端隆治

理事：米井昭夫、室田智、濱田将光、西村亮輔、元吉正幸、椎名喜代美

監事：宮本保彦、日向正彦

相談役：齊藤曠





《第4号議案 その他》

染谷雄一氏より、施術所開設届け出書について、千葉県医療整備課との協議の経過報告がありました。

全鍼大会、関東ブロック大会の日程、参加協力について連絡がありました。

石川英樹氏より、今年度からの年会費の改定について説明が行われました。

また委員として、村上えい子氏、宮永一郎氏、高谷博氏、梶貴雄氏が選任された旨、報告がありました。大内敏氏より、パラリンピック・オリンピックをきっかけとした公衆衛生活動の提案。室田智氏、石川英樹氏より検討していく旨の回答がありました。

※5/22 総会にて皆様よりお預かりしました熊本県災害義援金 募金金額 41,599 円を全鍼災害義援金口を通して熊本県へ寄付しました。ご報告致します。

## 会長退任挨拶

齊藤 曠

平成24年度から二期4年間会長という立場で職を務めさせていただきました。

これもひとえに会員の皆様、役員の皆様のご協力があったからこそだと、深く感謝申し上げます。

私自身何もせずに、むしろ皆様の足を引っ張り、会全体を衰退させてしまったことに対し反省しております。

会長就任当時 次のことを目標に掲げました

- 1、組織強化
- 2、公益団体の推進
- 3、協同組合事業の推進
- 4、保険事業強化の推進



まだまだ道半ばではありますが、次期会長ほか役員の皆様を引き継いでいただければと思っております。

振り返ってみますと、平成25年10月に公益法人認可、協同組合設立、12月法人移行記念式典、平成26年5月新事務所移転、おかげで会議・研修等この場ででき、会としての拠点ができました。

また、27年10月に看護協会のホームページに、更に28年1月には県のホームページにそれぞれ県師会の会員名簿がリンクされました。これにより、当会の存在も少しずつアピールできるものと思います。これからも新役員の方、更なるご支援・ご協力いただきますよう、今後ともよろしくお願い申し上げます。

長い間 ありがとうございます。

## 第2回学術研修会

学術部長 元吉正幸

平成28年2月21日（日）当会事務所にて第2回学術研修会を開催した。

午前中は学術部長である元吉が「鍼灸マッサージの科学的に考えた治療技術」ということで、日常の臨床におこなっている「導引」と「増永指圧」と「臨床動作法」についての紹介と共通している考え方を述べ、それぞれの実技を行った。

導引については江戸宝永年間に本郷正豊（鍼灸重宝記は有名）が著した「医道日用綱目」の中の壽保按摩法を解説し、いくつかの実技をおこなった。

「医道日用綱目」の中で張介賓がこう述べている。

「按摩は気血を順（めぐら）すを要とし、節々を緩くして筋を柔（やわら）げて心を調和するものは、其病を治す」しかれども今按摩の流を見るに、その利害を知らずしてもっぱら手に力を極め、人を困（くるし）め、関節（ほねのつがい）を開き、人の元気を損ず。これ内经の旨（むね）按摩の道理を知らざるゆえなり」

話はちょっと脱線するが、江戸時代も中ごろから幕末の医者は国の資格がないため、偽医者が乱立していた（もっとも資格がないので偽はいないが）。そして庶民は「せめて藪医者にかかりたい」と嘆いたようである。

乱立した医療知識も技術も非常に低い医者のことを「タケノコ医者」と呼んでいたそうので、それよりも藪医者にかかれれば、まだましということなのであった。増永静人先生は安政年間に藤林良伯が著した按摩手引と文政年間に大田晋齋が著した按腹圖解（図解）に重要性を説き、伝統的に治療の本質を現代で実践し、経絡イメージ体操や増永指圧など現代の私たちに残してくれたことは本当にありがたいことである。

増永は京都大学哲学科心理学部を卒業しており、親が指圧を業としていたことで、指圧を継いだ2代目となるが、張介賓の「心の調和する按摩」に気づいていたのであり、私はこの伝統を理解し実践を積むことにより、「按摩・マッサージ・指圧師は日本の誇る心理療法である」と考え、日常にとりいれている。

一方、臨床動作法は九州大学名誉教授の成瀬悟策先生が70年のおよぶ心理療法家としての業績であるが、動作と主体的動作し緩めることが、心理療法として成り立つことを実証している。上記3つの方法は共通する本質がある、それを私たちは実践し平成の世の治療家として存在したいと考えていることを、お話した。

午後は、花田学園教員の木戸正雄先生による経絡変動システムによる治療の経絡の選び方の理論を学んだ、脈診については、どうしたら統一した見方ができるのかという理論と実技で、指の当て方など丁寧に教えていただいた。

脈については西洋医学的にも重要なバイタル・サインであるし、東洋医学的には証を立てるために重要なバイタル・サインである。

特に頸部の圧痛点から異常をきたしている経絡を見分け、治療に結びつけていくことは、古典的に忠実で、伝統を、学生を含めた初学者にも伝えることができ、そしてその基本はなければならないものであり、「初心忘るるべからず」ことを再認識した。

また鍼灸治療実技は経絡治療の補瀉手技で行うが、証を決定し、触診で力なく微妙にへこんだところなどを丁寧に探りおこなうことは、治療効果につながる基礎的なことであるが、初心に帰りやることだと感じた。

また木戸先生の治療で特筆すべきことは反応の出ている左右どちらかの経絡を使うということである。

たとえば曲泉を選穴しそこに左右両方、補の手技を加えるのではなく、虚した反応のある方だけを使うということである。参加者よりモデルを選びその実演が行われたが確かにそうだと感じられたようであった。

先人の言葉に「余計な治療は効果、反応が薄れる」などもあるが、臨床のコツがわかり、本治法のおもしろさが理解できた。

また助手にいらしていただいた同教員の武藤厚子先生は私が教員養成科で講師をしていたときの十数年前の教え子であり懐かしい出会いと立派に木戸理論を受け継いでいる様子は、「私もがんばらねば」と啓発された。



## 柏駅伝

1/30(土)9時より、柏駅伝のボランティアマッサージに、東葛支部中心として女性3名を含む、7名で参加をいたしました。

今回で、ボランティア参加は4回目の参加となり、選手の流れなどもわかってきたところでしたが、当日の天気が雪交じりの天気となり、レースもかなり変更があったようで、雲行きが怪しいスタートとなりました。

今回は、雪の影響もありそれほど利用者の伸びはありませんでしたが、様々な年齢層の方がまんべんなく来ていただけて、利用者への手厚いボランティアマッサージとなりました。今回の反省とともに、また来年の活動につなげていければいいと思います。

最後になりましたが、当日裏方などをしていただいた、井上さん・毎年参加していただいている吉岡さん、ありがとうございました。

川端 隆治

## スイカロードレース

6/26(日)に富里市で行われた、スイカロードレースでボランティア活動をおこないました。好天に恵まれ、成田駅は溢れんばかりの人の数でした。

電車の中にもランナーらしき姿の人が見受けられました。会場周辺は人の波で、渋滞が発生しておりましたが、現地には予定通り到着し、まずは会場設営をしました。

13名の施術者が集まり、朝のミーティングを行い、注意点などを皆さんで確認しながら一連の流れを確認いたしました。

呼び水としてボランティア施術者同士が、施術をしあっていると少しずつ問い合わせが入りだし、少し前倒しの開始となりました。

あっという間に、会場は一杯になり、その後はほとんど切れ間がないくらいの忙しさとなりました。施術中、外では救急車がたくさんきており、後のニュースで熱中症の方が何人もいたそうです。

体育館の中は、湿度が高く、室田先生の提案で、体育館の窓をすべて全開にしたら、風通しがよくなり、快適になりました。

予定終了時間の12時にて受付終了し、トータル141名の施術を行いました。

昼食後に、おいしいスイカを頂き、無事に終了いたしました。



## 今後の予定

日程	内容	場所
7/31(日)	学術研修会	千葉県鍼灸マッサージ師会
9/11(日)	県民公開講座・鍼灸マッサージ祭り	千葉市民会館 (小ホール)
9/22・23(木)(金)	東洋療法推進大会 in 東京	品川プリンスホテル
10/30・31(日)(月)	関東ブロック協議会 in 茨城	ホテルマロウド筑波

※以上の予定につきましては、それぞれ書面をもって通知いたします。

ご不明な点は事務局(tel043-301-3489)までお問合せ下さい

### 鍼灸マッサージ祭り・県民公開講座

～ 鍼・灸・あん摩マッサージ指圧を二人の女流断家が落語の健康な笑いにご招待！～

【日時】平成28年9月11日(日)10:30～15:30

【会場】千葉市民会館 小ホール

10:30～12:45 受付開始、鍼・マッサージ無料体験(先着順)、展示品無料見学会

12:45～13:00 千葉県鍼灸マッサージ協同組合福引券抽選会

当選商品: **カタログギフト5万円相当(1名)・1万円相当(5名)**

13:00～14:45 県民公開講座 落語

#### 三遊亭美るく

##### 「ちりとてちん」

NHK朝ドラのタイトルにもなった、有名な古典落語の一つ。

江戸では「酢豆腐」という演目でも親しまれております。

若旦那の知ったかぶりと発酵食品!の「ストーリーで、

食べるしぐさなども見ものです。

#### 林家なな子

##### 「転失気」

江戸時代では漢方医学のポピュラーなテキストと言われている、

中国の古典医学書「傷寒論しょうかんろん」で記載されてる

医学用語がネタになっています。

医者、和尚、小僧の軽妙なやりとりが楽しめます。

〈残り一席ずつはお楽しみ♪〉

15:00～15:30 鍼・マッサージ無料体験(当日先着予約制16名分)

【主催】公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会

【協賛】千葉県鍼灸マッサージ協同組合

【後援】千葉県 千葉市(公社)千葉県医師会 (公社)千葉県看護協会

(公社)千葉県視覚障害者福祉協会(福)千葉県社会福祉協議会

【事前申し込み・お問い合わせ先】

公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会 事務局

TEL: 043-301-3489 FAX043-301-3499 Email: info@harikyumassage.jp

## 学術研修会のお知らせ

【日 時】平成28年7月31日(日) 10:00~16:00

【場 所】県師会事務所 研修室

<午前の部>

【時 間】10:00~12:00

【演 題】『あはきに取り入れるアロマセラピー』

【講 師】志茂田典子先生

ACURE 研究所所長、第19回日本アロマセラピー学会学術総会長、全日本鍼灸学会  
諮問委員会副会長、全日本鍼灸学会関東支部学術委員、日本鍼灸神経科学会会長

【要旨】アロマセラピーというと、マッサージで用いられることが多いですが、  
マッサージをおこなわない鍼灸師でも治療に組み込むことができます。  
今回は、マッサージを用いる場合と用いない場合の両方について、どのように応  
用していけるかを実技も含めてご紹介します。

<午後の部>

【時 間】13:00~16:00

【演 題】『積聚治療の臨床と実技』

【講 師】小林詔司先生

積聚会会長、太子堂鍼灸院院長、関東鍼灸専門学校名誉講師

【要旨】人はなぜ病気になるのか。またそれはどうして治るのか。洋の東西に関  
わらずいろいろな治療法があって、どうしてそれぞれが効果を上げているのか。  
積聚治療は、これらの疑問を追求して得られた一つの答えです。

【費 用】資料代 1,000円 弁当代 600円 飲み物(緑茶)100円

※お弁当が必要な方は参加申込み時にご注文ください。

※参加につきましては県師会事務所に7月26日(火)までにお電話又はFAXく  
ださい。

電話: 043-301-3489 FAX: 043-301-3499

お問い合わせ: 元吉携帯 090-8052-8459

## 千葉県鍼灸マッサージ協同組合よりお知らせ

### 鍼灸マッサージ祭・福引券販売

昨年も大好評だった福引券を販売しております！

10枚1,000円。

【当選商品】カタログギフト5万円相当（1名様）・1万円相当（5名様）

当選者の方には、協同組合が責任を持ってお届けします。

【発表方法】9月11日（日）の鍼灸マッサージ祭り（県民公開講座）にて抽選会を行います  
結果（当選番号）は県師会ホームページにも公開します。

【福引券購入方法】10枚1,000円。（送料は協同組合で負担します）

10枚以上は5枚単位（5枚500円）で購入可能です。

事務局までご連絡ください。

※注意：往療施術（訪問マッサージ・鍼灸）をしている患者様やご家族への配布は出来ません！介護職（ケアマネ、訪問看護師、ヘルパーさんなど）や、訪問施設関係者（施設長、相談員、清掃員さんなど）にプレゼントするのは、問題ありません。

千葉県鍼灸マッサージ協同組合		カタログギフト5万円相当(1名)・1万円相当(5名)	福引券	千葉県鍼灸マッサージ協同組合
(公社)千葉県鍼灸マッサージ師会主催 鍼灸マッサージ祭				福引券 (治療院控え)
8月9日は、はり・きゅう・マッサージの日です				
●場 所 千葉市民会館小ホール	●抽選日 9月11日(日)13:00頃			
10:45~12:45 鍼灸マッサージ無料体験・展示品無料見学会				
13:15~14:45 県民公開講座 講演 講師:三遊亭美るくさん(千葉出身)、林家なな子さん				
「鍼灸・あん摩マッサージ指圧を二人の女流家が落語の健康な笑いに招待!おもてなしの健康は」				
※商品の引換方法等は裏面に記載されています。				
※運営上の都合等で、予告なしに時間の変更がある場合がございます。		抽選番号		抽選番号

#### 協同組合 Facebook ページのご案内

協同組合で Facebook ページを作成しました。

スキルアップ研修やミニ研修会の告知、報告などをしております。

URL (<https://www.facebook.com/chiba89ma/>)



Facebook ページへ「いいね」をしていただき、また各投稿などへも「いいね」や「シェア」をお願いいたします。





発行 公益社団法人 千葉県鍼灸マッサージ師会  
〒260-0021 千葉県千葉市中央区新宿 1-8-11  
千葉新宿ビル 3階  
Tel.043-301-3489 Fax.043-301-3499  
<http://www.harikyumassage.jp>

発行責任者 石川英樹  
編集責任者 西村亮輔